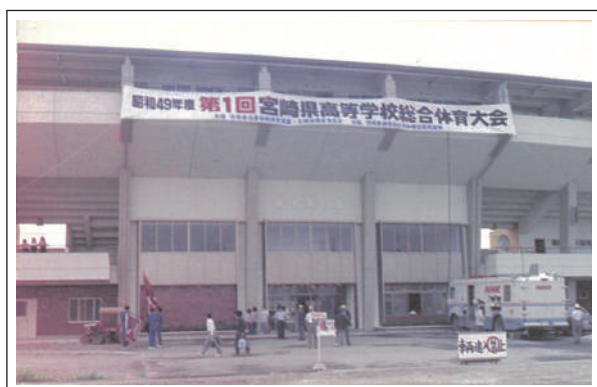


# 宮崎県高等学校総合体育大会について

昭和49年に第1回宮崎県高等学校総合体育大会が県総合運動公園陸上競技場において行われました。これまでは競技ごとに県民体育大会（現：県民総合スポーツ祭）の中で高校の部として開催していた大会を、高校生の一大会として独立し発足しました。

第1回大会から総合開会式も盛大に行われるようになり、当時4年後に開催された昭和53年の全九州高校体育大会（当時は全種目をひとつの県で開催していたが、現在は分散開催となっている）や、昭和54年の「日本のふるさと宮崎国体」へ向け、式典準備や競技力向上・競技運営の中心として始まっていきました。

## 第1回総合開会式の様子



県総合運動公園陸上競技場



県高体連 服部会長



吹奏楽隊



高体連 内之倉理事長



1974年 第1回 開会式（宮崎日日新聞社提供）

## 昭和49年度 [1974]

第1回大会を開催。(全日制加盟生徒数約47,000人、大会参加者数7,539人)昭和54年度の第6回大会まで「日本のふるさと宮崎国体」に向け、大会運営・式典準備・競技力向上に向け取組みが始まった。

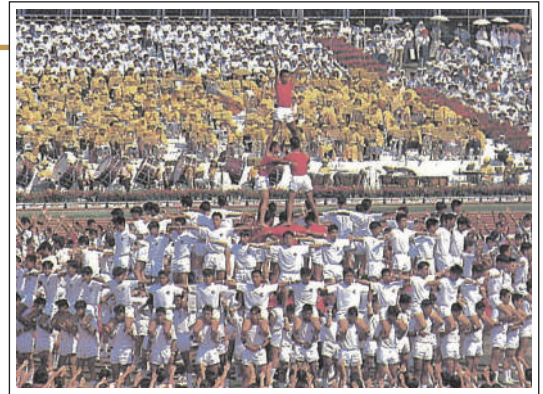
## 昭和58年度 [1983]

宮崎県が置県100年を迎え、本大会も第10回の記念大会として開催した。

## 平成4年度 [1992]

第19回大会は、8月に開催される全国高校総体の総合リハーサル大会として開催。式典音楽・集団演技・マーチングなどにおよそ3,000人の高校生が参加。県内9市10町で各競技の運営が行われ、県下高校生が一丸となって取り組む大会となった。

※8月に行われた全国高校総体では、その取り組みが見事に華ひらき、全国から集まった高校生、およそ30,000人の思い出に残る素晴らしい大会が行われた。



集団演技

## 平成6年度 [1994]

第21回大会には、県立五ヶ瀬中等教育学校が初出場した。

## 平成7年度 [1995]

第22回大会には、国立都城工業高等専門学校が参加し、参加校は60校となる。会場の都合により、5つの競技が2市3町に分散して行われた。また天候不良のために、初めて屋内練習場で開会式を開催。



## 平成8年度 [1996]

総合開会式の模様がテレビ中継(mrt放送)され、集団演技から開会式まで、県内高校生の勇姿を多くの県民の方々に発信することができた。

## 平成12年度 [2000]

雨により県武道館で開会式が行われた。都城商業高校マーチング部の華麗なアトラクションが行われた。

## 平成15年度 [2003]

第30回記念大会開催。(全日制加盟生徒数40,296人、大会参加者数10,486人)「30年 歴史とともに 羽ばたけ未来へ」のスローガンのもと開催。小雨の中、およそ1,400人による集団演技が披露された。あじさいの苗30本が武道館西側に記念植樹として植えられた。



高体連旗入場



集団演技

## 平成17年度 [2005]

「少林寺拳法」と「カヌー」の2つが新たに競技種目に加えられ、現在と同じ31競技専門部となる。延岡星雲高校が加盟し初出場した。

## 平成18年度 [2006]

県立学校の統廃合により、延岡西高校・延岡東高校にとって最後の大会参加となる。

## 平成21年度 [2009]

県立学校の統廃合により、小林工業高校・小林商業高校にとって最後の大会参加となる。

## 平成22年度 [2010]

口蹄疫の影響により、総合開会式は中止。30競技で熱戦が繰り広げられた。日南工業高校・日南振徳商業高校・日南農林高校にとって最後の大会参加となる。

## 平成23年度 [2011]

台風の影響により「木の花ドーム」で初めて総合開会式を開催した。



## 平成24年度 [2012]

総合開会式が3年ぶりに陸上競技場で開催。高原高校にとって最後の大会参加となる。高体連・高文連統一スローガン募集開始。

## 平成25年度 [2013]

急遽の荒天によりホームストレートのみを行進し、選手団がいない中で開会式を行った。

## 平成26年度 [2014]

新たなアトラクションとして、福島高校の胡桃太鼓（くるみだいこ）の演奏が行われた。

## 平成29年度 [2017]

宮崎学園高校マーチングバンド部によるアトラクションが行われる。

## 平成30年度 [2018]

雨天により木の花ドームでの総合開会式を開催。宮崎日大高校チアリーディング部によるアトラクションが行われる。



## 令和元年度 [2019]

宮崎北高校・宮崎西高校の書道部と美術部のスローガン揮毫アトラクションが行われる。西都商業高校にとって最後の大会参加となる。



## 令和2年度 [2020]

新型コロナウイルス感染症の影響により、史上初の県高校総体中止。本県独自に一部競技の「R2大会」を実施。また代替大会として「特別スポーツ大会2020」を実施。都農高校にとって最後の大会参加となる。

## 令和3年度〔2021〕

総合開会式を行わず、競技のみ実施。5月26日競技開始予定だったが、感染状況などにより6月1日からの競技開始に変更となった。宮崎日日新聞社による「高校総体タブロイド誌」を初発刊。

## 令和4年度〔2022〕

競技会実施を最優先で、総合開会式の開催は見送った。QRコードを読み取ることで学校紹介や選手宣誓・あいさつを視聴できるように「総合誌Soutai」を発行。

## 令和5年度〔2023〕

県高校総体50回大会を迎える。（全日制加盟生徒数25,891人、大会参加者数7,902人）総合開会式を「高校総体タブロイド誌」と「総合誌Soutai」による誌面開会式とし、多くの県民に高校生の意気込みを発信できる「新しい形」へと転換した。



令和4年度 高校通・高文通統一スローガン  
「時代に刻め 我等の軌跡」  
時代を動かせ 我等の挑戦

第49回  
宮崎県高等学校  
総合体育大会  
令和4年  
5/25〔水〕～6/5〔日〕 <http://www.miyazaki-koutairen.com/>

**Soutai**

主催／宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会  
主管／宮崎県高等学校総合体育大会実行委員会  
宮崎県高等学校体育連盟総務部  
後援／公益財団法人宮崎県スポーツ協会

第49回 総合プログラム表紙